

# 札幌市保育所等における

## 「食物アレルギー等実態調査」の結果報告書

(ホームページ掲載用資料)

- ・ 調査年月日 令和7年7月1日
- ・ 調査対象 558 施設
  - 〔 保育所 154 施設  
認定こども園 268 施設  
地域型保育事業所 136 施設 〕
- ・ 回答施設数 558 施設
- ・ 回答率 100%

札幌市子ども未来局子育て支援部保育推進課

# 1 令和7年7月1日現在入所児童総数

		施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
保育所		154 施設	676 人	1,608 人	1,831 人	1,978 人	1,909 人	1,902 人	9,904 人
認定 こども園	2・3号	268 施設	1,515 人	3,519 人	3,858 人	4,220 人	4,175 人	4,346 人	21,633 人
	1号				467 人	2,802 人	3,033 人	3,356 人	9,658 人
地域型保育事業所		136 施設	211 人	787 人	791 人	1 人			1,790 人
計		558 施設	2,402 人	5,914 人	6,947 人	9,001 人	9,117 人	9,604 人	42,985 人

※すべての施設で給食提供あり

## 2 施設における対応の状況について

(1) 食物アレルギー、宗教等の食事対応の対象となる児童はいますか。

N=558 施設 (全施設)

	N	①いる		②いない	
保育所	154 施設	140 施設	90.9%	14 施設	9.1%
認定こども園	268 施設	255 施設	95.1%	13 施設	4.9%
地域型保育事業所	136 施設	74 施設	54.4%	62 施設	45.6%
計	558 施設	469 施設	84.1%	89 施設	15.9%

— 以下、上記の質問で食事対応となる児童がいる施設(469 施設)の回答結果 —

(2) 宗教上を要因とする個別の食事対応をしている児童はいますか。

N=469 施設 (食事対応対象児童を有する施設)

	N	①いる		②いない	
保育所	140 施設	9 施設	6.4%	131 施設	93.6%
認定こども園	255 施設	23 施設	9.0%	232 施設	91.0%
地域型保育事業所	74 施設	2 施設	2.7%	72 施設	97.3%
計	469 施設	34 施設	7.2%	435 施設	92.8%

(3) 食物アレルギー以外(乳糖不耐症等)で牛乳の飲用を中止している児童はいますか。

N=469 施設 (食事対応対象児童を有する施設)

	N	①いる		②いない	
保育所	140 施設	21 施設	15.0%	119 施設	85.0%
認定こども園	255 施設	56 施設	22.0%	199 施設	78.0%
地域型保育事業所	74 施設	13 施設	17.6%	61 施設	82.4%
計	469 施設	90 施設	19.2%	379 施設	80.8%

(4) 食物アレルギーの児童がいますか。

N=469 施設（食事対応対象児童を有する施設）

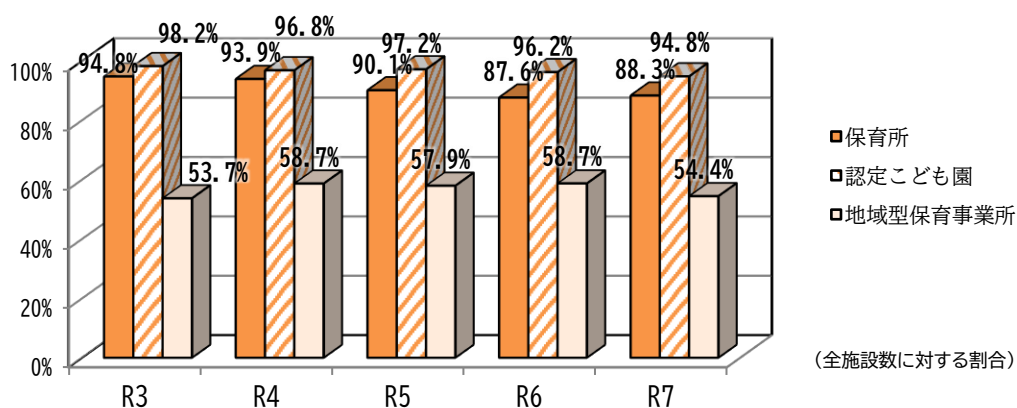
	N	①いる		②いない	
保育所	140 施設	136 施設	97.1%	4 施設	2.9%
認定こども園	255 施設	254 施設	99.6%	1 施設	0.4%
地域型保育事業所	74 施設	74 施設	100.0%	0 施設	0.0%
計	469 施設	464 施設	98.9%	5 施設	1.1%

【全施設数、全入所児童数に対する割合】

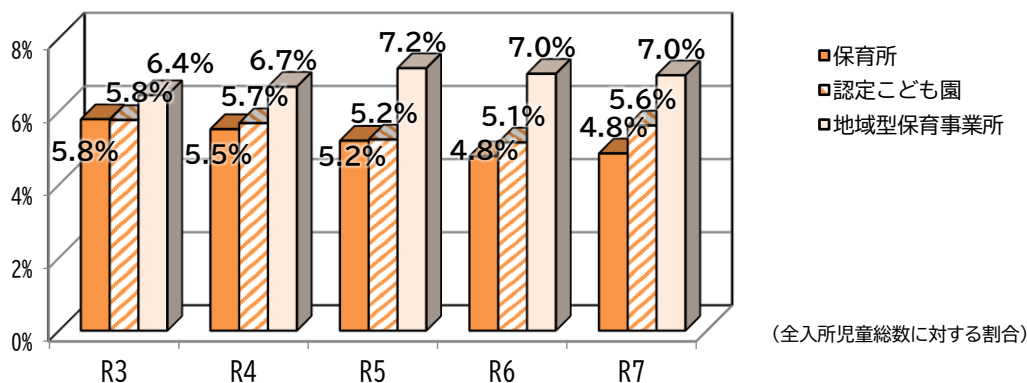
N=558 施設、42,985 人（全施設、全入所児童数）

	N	①いる	
保育所	154 施設	136 施設	88.3%
	(9,904 人)	(480 人)	(4.8%)
認定こども園	268 施設	254 施設	94.8%
	(31,291 人)	(1,755 人)	(5.6%)
地域型保育事業所	136 施設	74 施設	54.4%
	(1,790 人)	(125 人)	(7.0%)
計	558 施設	464 施設	83.2%
	(42,985 人)	(2,360 人)	(5.5%)

食物アレルギーを有する児童がいる施設数の年次推移（施設別）



食物アレルギーを有する児童数（割合）の年次推移（施設別）



(5) (4)で「いる」と答えた場合は、食事対応をしていますか。(複数回答あり)

N=464 施設、2,360 人(食物アレルギーを有する児童がいる施設、児童数)

	N	①対応あり		②薬服用により対応なし		③弁当持参により対応なし		④給食で使用しない食材のため対応なし		⑤医師から除去の指示なしのため対応なし	
		施設数	人数	施設数	人数	施設数	人数	施設数	人数	施設数	人数
保育所	136 施設	131 施設	96.3%	0 施設	0.0%	1 施設	0.7%	41 施設	30.1%	6 施設	4.4%
	(480 人)	(396 人)	82.5%	(0 人)	0.0%	(1 人)	0.2%	(77 人)	16.0%	(6 人)	1.3%
認定 こども園	254 施設	253 施設	99.6%	0 施設	0.0%	6 施設	2.4%	108 施設	42.5%	21 施設	8.3%
	(1,755 人)	(1,240 人)	70.7%	(0 人)	0.0%	(8 人)	0.5%	(414 人)	23.6%	(93 人)	5.3%
地域型 保育事業所	74 施設	70 施設	94.6%	0 施設	0.0%	1 施設	1.4%	6 施設	8.1%	1 施設	1.4%
	(125 人)	(117 人)	93.6%	(0 人)	0.0%	(1 人)	0.8%	(6 人)	4.8%	(1 人)	0.8%
計	464 施設	454 施設	97.8%	0 施設	0.0%	8 施設	1.7%	155 施設	33.4%	28 施設	6.0%
	(2,360 人)	(1,753 人)	74.3%	(0 人)	0.0%	(10 人)	0.4%	(497 人)	21.1%	(100 人)	4.2%

\*1 食物アレルギーを有する児童が在籍しているが、該当児全員に対して「食事対応をしていない(対応の必要がない)」施設が10施設あった。

食事対応をしていない(対応の必要がない)10施設内訳

- ・弁当持参・・・・・・・・・・2施設
- ・給食で使用しない食材・・・8施設

(6) 食物アレルギーを有する児童で、アナフィラキシーやアナフィラキシーショックなど、生命にかかわるような重篤な状態になり得る児童がいますか。

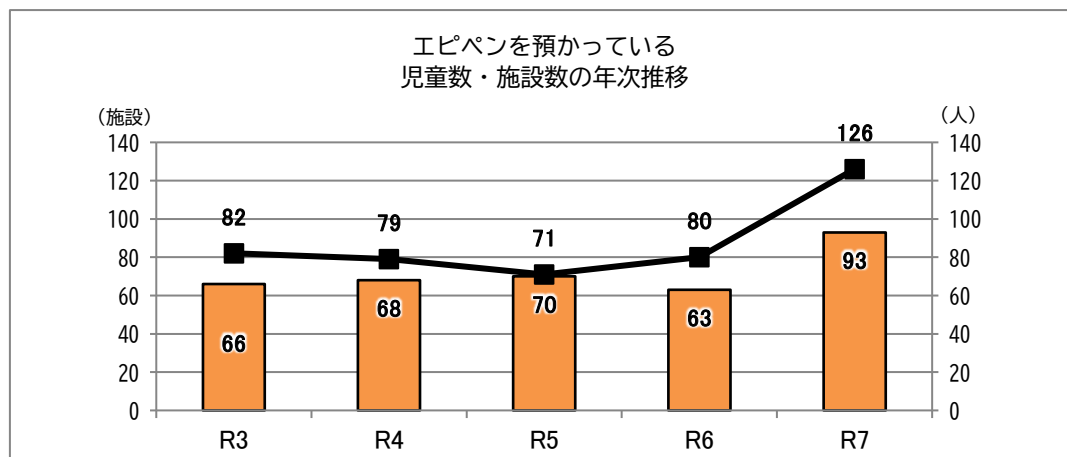
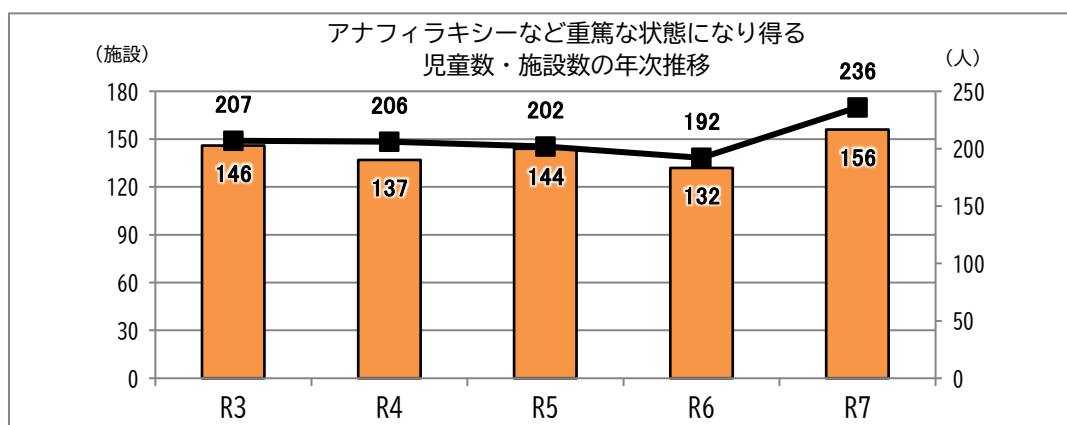
N=464 施設、2,360 人(食物アレルギーを有する児童がいる施設、児童数)

	N	①いる		②いない	
		施設数	人数	施設数	人数
保育所	136 施設	43 施設	31.6%	93 施設	68.4%
	(480 人)	(52 人)	(10.8%)		
認定こども園	254 施設	104 施設	40.9%	150 施設	59.1%
	(1,755 人)	(175 人)	(10.0%)		
地域型保育事業所	74 施設	9 施設	12.2%	65 施設	87.8%
	(125 人)	(9 人)	(7.2%)		
計	464 施設	156 施設	33.6%	308 施設	66.4%
	(2,360 人)	(236 人)	(10.0%)		

(7) 「エピペン®」を預かっていますか。[食物アレルギーを有する児童が在籍している施設対象]

N=464 施設、2,360 人（食物アレルギーを有する児童がいる施設、児童数）

	N	①いる		②いない	
		施設数	児童数	施設数	児童数
保育所	136 施設 (480 人)	25 施設 (27 人)	18.4% (5.6%)	111 施設	81.6%
認定こども園	254 施設 (1755 人)	66 施設 (97 人)	26.0% (5.5%)	188 施設	74.0%
地域型保育事業所	74 施設 (125 人)	2 施設 (2 人)	2.7% (1.6%)	72 施設	97.3%
計	464 施設 (2360 人)	93 施設 (126 人)	20.0% (5.3%)	371 施設	80.0%



(8) ア 「エピペン®」の保管場所はどこですか。[「エピペン®」を預かっている施設対象]  
(複数回答あり)

N=93 施設（「エピペン®」を預かっている施設）

	N	保育室等	職員室・ 医務室等	給食室	その他
保育所	25 施設	7 施設	20 施設	0 施設	1 施設
認定こども園	66 施設	18 施設	49 施設	0 施設	0 施設
地域型保育事業所	2 施設	1 施設	3 施設	0 施設	0 施設
計	93 施設	26 施設	72 施設	0 施設	1 施設

※ その他は「玄関カウンター」が1件であった。

イ 「エピペン®」の使用について研修を行っていますか。[「エピペン®」を預かっている施設対象]

N=93 施設（「エピペン®」を預かっている施設）

	N	①行っている		②行っていない	
保育所	25 施設	25 施設	100.0%	0 施設	0.0%
認定こども園	66 施設	63 施設	95.5%	3 施設	4.5%
地域型保育事業所	2 施設	2 施設	100.0%	0 施設	0.0%
計	93 施設	90 施設	96.8%	3 施設	3.2%

ウ 実際の緊急対応として、施設内で「エピペン®」を使用したことがありますか。

[「エピペン®」を預かっている施設対象]

N=93 施設（「エピペン®」を預かっている施設）

	N	①ある		②ない	
保育所	25 施設	0 施設	0.0%	25 施設	100.0%
認定こども園	66 施設	3 施設	4.5%	63 施設	95.5%
地域型保育事業所	2 施設	0 施設	0.0%	2 施設	100.0%
計	93 施設	3 施設	3.2%	90 施設	96.8%

### 3 食物アレルギーの食事対応をしている児童について

(1) 保育所での食事対応は医師の診断によるものですか。

N=1,753人（食物アレルギーの食事対応をしている児童数）

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	
診断あり	保育所	38人	121人	63人	73人	55人	45人	395人	
	認定 こども園	2・3号	101人	257人	202人	163人	135人	120人	978人
		1号	0人	0人	0人	71人	69人	105人	245人
	地域型保育事業所	10人	63人	44人	0人	0人	0人	117人	
	小計	149人	441人	309人	307人	259人	270人	1,735人	
診断なし	保育所	0人	0人	0人	1人	0人	0人	1人	
	認定 こども園	2・3号	1人	2人	1人	1人	2人	0人	7人
		1号	0人	0人	0人	3人	3人	4人	10人
	地域型保育事業所	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	
	小計	1人	2人	1人	5人	5人	4人	18人	
合計		150人	443人	310人	312人	264人	274人	1,753人	

※ 医師の診断なく食事対応を行っている児童が18人(1.0%)いる。

— 以下、医師の診断がある児童(1,735人)についての回答 —

(2) 医師による診断の確認方法（複数回答あり）

N=1,735人（医師の診断ありの児童数）

		N	①生活管理指導表		②意見書		③診断書		④検査データ		⑤口頭の指示	
保育所		395人	369人	93.4%	28人	7.1%	60人	15.2%	87人	22.0%	15人	3.8%
認定 こども園	2・3号	978人	919人	94.0%	47人	4.8%	84人	8.6%	134人	13.7%	42人	4.3%
	1号	245人	203人	82.9%	5人	2.0%	21人	8.6%	20人	8.2%	35人	14.3%
地域型保育事業所		117人	106人	90.6%	9人	7.7%	27人	23.1%	17人	14.5%	8人	6.8%
計		1,735人	1,597人	92.0%	89人	5.1%	192人	11.1%	258人	14.9%	100人	5.8%

※ 生活管理指導表・意見書・診断書がなく、検査データのみ確認が8人(0.5%)、口頭の指示のみが28人(1.6%)であった。

(3) 食物除去を指示した診療科は何科ですか。(複数回答あり)

N=1,735 人 (医師の診断ありの児童数)

		N	①小児科		②皮膚科		③アレルギー科		④その他	
保育所		395 人	321 人	81.3%	3 人	0.8%	127 人	32.2%	5 人	1.3%
認定 こども園	2・3号	978 人	765 人	78.2%	33 人	3.4%	272 人	27.8%	6 人	0.6%
	1号	245 人	210 人	85.7%	10 人	4.1%	50 人	20.4%	2 人	0.8%
地域型保育事業所		117 人	92 人	78.6%	6 人	5.1%	44 人	37.6%	1 人	0.9%
合計		1,735 人	1,388 人	80.0%	52 人	3.0%	493 人	28.4%	14 人	0.8%

(4) 1年に1回以上医師の診断を受けていますか。

N=1,735 人 (医師の診断ありの児童数)

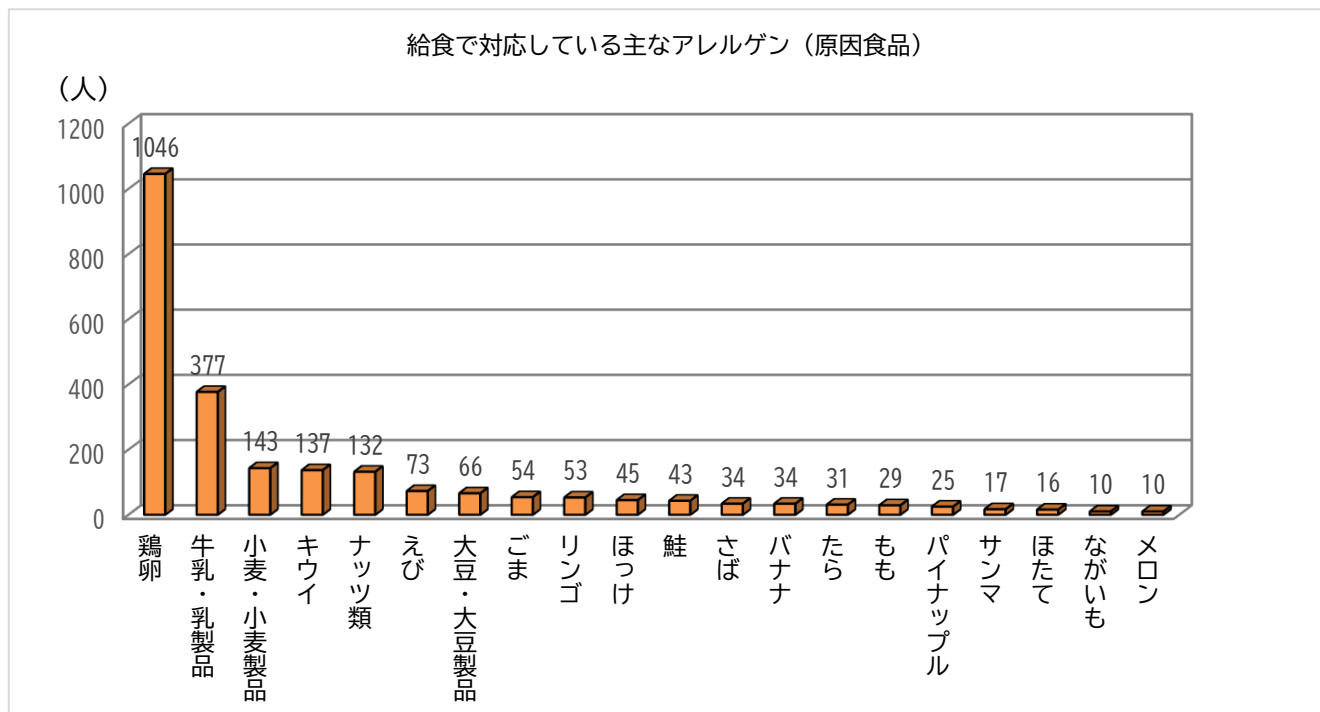
		N	①はい		②いいえ	
保育所		395 人	391 人	99.0%	4 人	1.0%
認定 こども園	2・3号	978 人	970 人	99.2%	8 人	0.8%
	1号	245 人	233 人	95.1%	12 人	4.9%
地域型保育事業所		117 人	117 人	100.0%	0 人	0.0%
計		1,735 人	1,711 人	98.6%	24 人	1.4%

(5) 食物アレルギーのアレルゲン(原因食品)として、対応している食品は何ですか。

(複数回答あり)

N=1,735 人

(医師の診断ありの児童数)



#### 4 食物アレルギーに対する施設での対応について

(1) 食物アレルギーに伴う誤食事故の発生はありましたか。

N=464 施設（食物アレルギーを有する児童がいる施設）

	N	① あった		② なかった	
保育所	136 施設	8 施設	5.9%	128 施設	94.1%
認定こども園	254 施設	17 施設	6.7%	237 施設	93.3%
地域型保育事業所	74 施設	2 施設	2.7%	72 施設	97.3%
計	464 施設	27 施設	5.8%	437 施設	94.2%

(2) (1)で「あった」と答えた場合は、誤食事故の際、どのように対応しましたか。（複数回答あり）

N=27 施設（誤食事故の発生があった施設）

	N	①保護者から預かっていた飲み薬や「エピペン <sup>®</sup> 」を使用した		②救急搬送した		③保護者がかかりつけ医等に児童を受診させた		④保護者に連絡したところ、様子を見るように言われ経過観察した		⑤その他	
保育所	8 施設	0 施設	0.0%	0 施設	0.0%	0 施設	0.0%	8 施設	100.0%	0 施設	0.0%
認定こども園	17 施設	1 施設	5.9%	0 施設	0.0%	2 施設	11.8%	16 施設	94.1%	0 施設	0.0%
地域型保育事業所	2 施設	0 施設	0.0%	0 施設	0.0%	0 施設	0.0%	2 施設	100.0%	0 施設	0.0%
計	27 施設	1 施設	3.7%	0 施設	0.0%	2 施設	7.4%	26 施設	96.3%	0 施設	0.0%

(3) 食物アレルギー対応において、誤食等が発生した際の緊急時対応について、体制を整えていますか。

N=464 施設（食物アレルギーを有する児童がいる施設）

	N	①整えている		②検討中である		③整えていない	
保育所	136 施設	131 施設	96.3%	5 施設	3.7%	0 施設	0.0%
認定こども園	254 施設	238 施設	93.7%	16 施設	6.3%	0 施設	0.0%
地域型保育事業所	74 施設	73 施設	98.6%	1 施設	1.4%	0 施設	0.0%
計	464 施設	442 施設	95.3%	22 施設	4.7%	0 施設	0.0%

(4) (3)で「①整えている」または「②検討中」と答えた場合は、どのような体制ですか。  
(複数回答あり)

N=464 施設 (緊急時対応を整えている・検討中の施設数)

	N	①緊急時対応についての園内研修を実施し、職員全員に周知する		②緊急時対応における職員の役割分担を決める		③緊急時の必要関係書類を整備する		④その他	
		施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
保育所	136 施設	103 施設	75.7%	71 施設	52.2%	101 施設	74.3%	0 施設	0.0%
認定こども園	254 施設	194 施設	76.4%	136 施設	53.5%	165 施設	65.0%	0 施設	0.0%
地域型保育事業所	74 施設	66 施設	89.2%	41 施設	55.4%	46 施設	62.2%	0 施設	0.0%
計	464 施設	363 施設	78.2%	248 施設	53.4%	312 施設	67.2%	0 施設	0.0%

(5) 食物アレルギーの給食での対応は、「完全除去」か「解除」かの2極で行っていますか。

N=464 施設 (食物アレルギーを有する児童がいる施設)

	N	①行っている		②行っていない	
		施設数	割合	施設数	割合
保育所	136 施設	135 施設	99.3%	1 施設	0.7%
認定こども園	254 施設	244 施設	96.1%	10 施設	3.9%
地域型保育事業所	74 施設	72 施設	97.3%	2 施設	2.7%
計	464 施設	451 施設	97.2%	13 施設	2.8%

(6) 食物アレルギーの個別対応食が指示通りとなっていることをどのように確認していますか。(複数回答あり)

N=454 施設 (食物アレルギーにおける食事対応ありの施設)

	N	①園長または主任が確認		②保育士が確認		③栄養士が確認		④調理室内で調理員一人が確認		⑤調理室内で調理員複数人が確認	
		施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
保育所	131 施設	92 施設	70.2%	121 施設	92.4%	104 施設	79.4%	11 施設	8.4%	108 施設	82.4%
認定こども園	253 施設	125 施設	49.4%	239 施設	94.5%	195 施設	77.1%	9 施設	3.6%	215 施設	85.0%
地域型保育事業所	70 施設	66 施設	94.3%	67 施設	95.7%	20 施設	28.6%	34 施設	48.6%	25 施設	35.7%
計	454 施設	283 施設	62.3%	427 施設	94.1%	319 施設	70.3%	54 施設	11.9%	348 施設	76.7%

※ ①のみが7施設、②のみが4施設、③のみが2施設、④のみが0施設、⑤のみが2施設であった。